



校長室だより

第 4 号

令和 8 年 6 月 30 日
大阪市立桜宮小学校
校長 岩井 伸夫



◇◇ はきものをそろえる ◇◇

先週の朝会では、サッカーワールドカップの日本対チュニジア戦のあと、日本代表選手が使用したロッカールームを来た時よりもきれいに掃除し、折り鶴を2羽そっと置き、「本当にありがとう！サムライブルー」というメッセージを残して帰ったという話をしました。勝ったあとも、誰も見ていないところで、相手チームや会場への感謝を形にした日本代表のふるまいに心をうたれました。これは、桜宮小学校の校訓「すすんで考え、がんばろう」にも通じています。「どうすれば相手が気持ちよく過ごせるか、すすんで考える」「見えないところでも、がんばってよい行いを続ける」「自分の行動で、まわりを明るくする」日本代表選手たちは、まさにその姿を見せてくれましたと伝え、1学期もあと1か月あまりですが、がんばっていきましょうと話しました。

日本代表選手のふるまいから30年ほど前に出合った詩を思い出し、今週の朝会では、子どもたちが何かを感じ取ってくれたらと「はきものをそろえる」という詩を紹介させていただきました。

はきものをそろえる

はきものをそろえると心もそろう
心がそろうとはきものもそろう
ぬぐとくにそろえておくと
はくときに心がみだれない
だれかがみだしておいたら
だまってそろえておいてあげよう
そうすればきっと
世界中の
人の心もそろうでしょう



藤本 幸邦 作

長野市にある円福寺のお坊さんである藤本幸邦さんが、修行で大切にされていたことを子どもにもわかるようにということで「はきものをそろえる」という詩を作成されました。はきものが乱れているということは、心も乱れているということです。心が整っている人は、やる事なす事がきれいでできるので、「心がそろうとはきものもそろう」としたとのことでした。



玄関やお手洗い等のスリッパ（はきもの）についても後から入る人のためのことを考えて、向こうむきにそろえてぬぐということ、これはすなわち思いやりの心に通じるものだ…。「だれかがみだしておいたら だまってそろえておいてあげよう」この心が平和へとつながるものだというメッセージが伝わってきます。

熱中症対策のため

- ◎ 水分補給をしっかりととれるように、水筒には多めにお茶やお水を入れてきましょう。
- ◎ 帽子をかぶって登校するようにしましょう。

